

日刊建設産業新聞（2019年5月29日付2面掲載）

【オリコンサルグローバル フィリピン鉄道事業統括室設置へ】

フィリピン鉄道
事業統括室設置へ

オリコンサルグローバル

オリエンタルコンサル
タングローバルは、6
月1日付で「フィリピン
鉄道事業統括室」を設置
する。統括室長には、宮
越一郎取締役技術本部長
が就任する。

現在、フィリピン国で
は、日本政府が成長戦略
・国際展開戦略の柱と位
置づけるインフラ輸出政
策の一環として、複数の
大型鉄道案件が実施中ま
たは開始見込みとなつて
いる。同社は、これらの
事業で計画から設計、施
工監理までコンサルタン
トサービスを提供してい
る。同社が携わる主な鉄
道事業は、マニラ首都圏
大量旅客輸送システム拡
張事業（LRT1号線、
LRT2号線延伸）、マ
ニラ首都圏地下鉄事業、
南北通勤鉄道事業、南北
通勤鉄道延伸事業。
今回、技術部門を統括

する「技術本部」のもと
に、「フィリピン鉄道事
業統括室」を新設するこ
とにより、フィリピンで
実施中の複数の鉄道事業
を俯瞰し、全体の最適化
を図るとともに、情報の
共有化を図り、事業の円
滑な推進を図っていく。